

さんぽみち

発行者

兵庫県立総合リハビリテーションセンター
リハビリテーション中央病院

〒651-2181 神戸市西区曙町1070
TEL (078) 927-2727
FAX (078) 925-9203

ホームページ <http://www.hwc.or.jp/hospital/>



狭心症の診断

循環器科

胸痛、胸部圧迫感等の胸部症状が起こった時、誰しもまず思い浮かべる原因は心臓病ではないでしょうか。その代表は狭心症です。狭心症とは心臓自身を養っている冠動脈の血液の流れが動脈硬化あるいは一過性の冠動脈の収縮（攣縮）によって不足するために心臓に痛みを感じる病気です。そして、心筋梗塞の前触れのこともあります。

痛み方によっておおよそ狭心症かどうか見当はつきますが、最も簡単にできる診断法は発作時の心電図を記録することです。これで大半は診断できます。ただし、普通の心電図だけでは入院中でもないとすぐに記録できません。そのため、自然発作をつかまえるためにはホルター心電図（24時間心電図）を行います、これとて必ずしも装着時に発作がつかまるわけではありません。

毎日発作があるのに着けた時だけ発作が出なかったということもしばしばあります。発作を誘発するためには運動負荷心電図を行います。当院では固定した自転車を漕いでもらう自転車エルゴメーター負荷試験を行っていますが、脚に障害がある方には手漕ぎのハンドエルゴメーターも用意しています。



種々の心電図検査で狭心症が疑われた方は、確定診断及び、治療方針決定のためさらに、心臓核医学検査とか、冠動脈造影検査を行うことになります。しかし、これらは限られた施設でしかできないため、当院では他院に紹介しています。

典型的な症状でなく、発作時の心電図変化もないという人はとりあえず狭心症は否定されますが、誰でも年齢とともに動脈硬化は進行しますので、今狭心症ではなくても将来に狭心症が出現することはありえます。いつもと違う胸部症状が出現した時には、再度受診されることをお勧めします。狭心症には診断に困るものもしばしばありますが、胸の症状のある方は気軽にご相談ください。



褥瘡（じょくそう）の原因と予防

看護部

褥瘡とは

褥瘡は床ずれともいい、長い間同じ姿勢で寝たり坐っていることで体の一部分の組織に血液が通わなくなり、栄養が不足して皮膚がくずれていくことです。

褥瘡のできる原因

体の骨の突出部に持続的に圧迫が加わった時、また、ねまきやシーツが皮膚に摩擦を与えた時、汗や失禁、不潔などの要因でおこります。

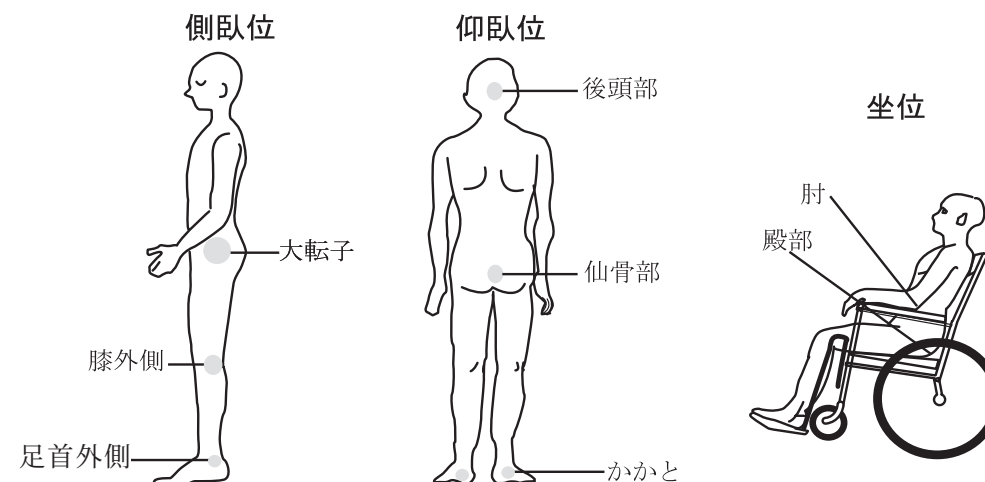
褥瘡のできやすい人

意識障害のある人、栄養状態の悪い人、まひのある人、失禁する人、むくみのある人、寝たきりの人、高齢の人などです。

褥瘡のすすみ方



褥瘡のできやすい部位



褥瘡の予防法

1. 体位変換や車いす上でのプッシュアップ（体を浮かす動作）、褥瘡予防用具（クッション、かかと用パッド、エアーマットなど）の活用をして、体の局所にかかる圧迫を防止しましょう。
2. 尿や便による皮膚への刺激、湿潤化を防ぐためにオムツはこまめに取り替え、皮膚を清潔に乾燥した状態に保ちましょう。
3. 栄養状態を良くしましょう。
4. できやすい部位をよく観察しましょう。また、できてしまったら、治療期間が大変長くなるので、迷わず早めの受診をすることが重要です。

次面へつづく……

どうぞよろしくお願いします!!



6月から内科に勤務しています。まだ、慣れないことも多くご迷惑をおかけするかと思いますが、よろしくお願いします。
好きなこと：食べること、本を読むこと
苦手なこと：怖い映画や怪談。とても臆病で、何とかしたいと思っているのですが…

内科 中村知子



学生時代は、少林寺拳法をやっていました。
関節技の練習が、今では診療に役立っています。

整形外科 尾崎 琢磨



6年ぶりに帰ってまいりました。見た目はやせていますが、体力には自信があります。
趣味は食べる事、飲む事で、明石のおいしい魚が食べられる事を楽しみにしています。

リウマチ科 北川 篤



はじめまして、学生時代はスポーツに熱中していました。現在は、その体力を売りにしています。多くの患者さんのお役に立てるように全力投球したいと思います。これからよろしくお願いします。

整形外科 良原久浩



一生懸命働かせていただきます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

整形外科 堀 芳郎



6月に着任した木尾（梶では
ありません）といます。外来には出ていないので専ら病棟でお会いすることが多いと思います。患者さんが少しでも日常生活が楽におくれるようにお手伝いが出来ればいいなあと考えています。どうぞよろしくお願いします。

整形外科 木尾 祐子

「介護保険の新レンタル5品目紹介」

総合相談室

皆様は、すでに御存じかと思いますが、今年4月より介護保険でレンタルできる福祉用具が5品目追加となりました。そこで今回、簡単ではございますがご紹介させていただきます。

□特殊寝台付属品

①スライディングボード／スライディングシート：

ベッドから車椅子などへ乗り移る際に使用するものです。

□歩行器

②6輪歩行器：歩行が困難な利用者を助けるものです。

□移動用リフト（つり具の部分を除く。）

③バスリフト：垂直に上下移動し、浴槽内での立ち座りを助けるものです。

④立ち上がり補助いす：利用者の立ち上がりを助け、腰などへの負担を軽減します。

⑤段差解消リフト：車椅子での段差昇降を助けるもので、屋内外の移動を容易にします。

（※工事は含まない）



☆☆☆おしらせコーナー☆☆☆

《患者さん、ご家族のみなさんへ》

下記の勉強会を予定しております、どうぞご参加ください。
詳しくは、ポスター等でご案内致しますのでご覧下さい。

【糖尿病教室】

8月 6日（水） 8月20日（水） 9月19日（水） 9月24日（水）
9月 3日（水） 9月10日（水） 10月 1日（水） 10月 8日（水）
10月 1日（水） 10月15日（水）
11月 5日（水） 11月19日（水）

【リウマチ教室】

〔投書に対するお礼〕

たくさんの方から貴重なご意見、ご要望を頂き、病院を良くしていく上で参考にし、役立たせていただいています。匿名の投書もございましたので紙上ではありますが、深くお礼申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。 中央病院長 司馬 良一

◇患者サービス満足度調査結果について◇

患者さんのご意見ご要望を参考に、より良い病院にするため、御協力をお願いしましたアンケート調査の結果がでました。全体的には高い評価をいただいておりますが、多くの方からたくさんのご意見、ご要望をいただきましたので、一部ではございますが報告させていただきます。

- ・ご協力頂いた期間 平成15年1月下旬から3月上旬
- ・回収率 入院患者さん 46.6% 外来患者さん 46.0%
- ・ご意見、ご要望事項

1. 環境、設備について

病室の温度調整、清掃の徹底、故障箇所の早期修理、適宜な照明、備品の設置、駐車、食堂、売店の改善

2. 診療に関して

待ち時間（各受付、診療）の短縮、医療スタッフの説明や対応の仕方

3. その他

食事について（料理の温度、味の工夫）

多くの貴重なご意見を頂き、誠に有難うございました。

皆さんに、より満足していただくために、ハード、ソフト両面から課題の改善に努め、より質の高いサービスを提供できるよう努力してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。